指定管理業務評価表

施設名	岩崎デイサービスセンター		
対象年度	29年度	評価担当部	健康福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会		
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成30年3月31日		
職員体制	常勤職員3人、非常	常勤職員17人	

1. 利用実績

(1) 利用者数 計8,090人(前年度比 約103%)

前年度利用者数 7,849 人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
637人	702人	685人	668人	647人	649人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
701人	684人	703人	649人	633人	732人

(2) 增減要因

年間の延べ利用者数は、28年度と比較して241名増となった。介護保険の要介護・要支援認定者が増加し、新規利用者の増加や既存利用者の利用曜日の増加につながったことが要因と考えられる。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	平成29年10月~12月	回答数	62枚
利用者の	・毎日元気で帰ってくる。本人にとっても落ち着けるデイサービスセンタ		
主な意見	ーだと思う。		
	・職員の明るい笑顔に元気をもらっている。		
	・送迎者の到着が予定より遅れることがある。		
具体的な	・利用者及びその家族の満足を得られ	るよう、	今後も対応していきたい。
対応状況	・送迎者の到着が遅れるようであれば、事前に連絡を入れるよう徹底させ		
	る 。		

3. 収支の実績 (単位:円)

		28年度	29年度	30年度	備考
		(前年決算額)	(現年決算額)	(翌年予算額)	(主な内訳、増減要因)
収	指定管理料	2,105,892	1,695,319	900,000	
入	事業収入				
	合計	2,105,892	1,695,319	900,000	
支	需用費	2,105,892	1,695,319	900,000	修繕費
出					
	合計	2,105,892	1,695,319	900,000	

4. 評価

15口	本の証 歴		
項目	市の評価		
	・職員に対し、県社協などの研修の積極的な参加を促し、また職員会議を定		
	期的に開くことで、職員間の情報共有を図っている。		
	・秋まつり等の行事を実施し、利用者だけでなく地域の方にも参加をしてい		
運営業務	ただくことで、地域との共生を図っている。		
	・味岡地域包括支援センターと協力し、地域見守りネットワークを整備し、		
	利用者に限らず地域住民からの相談も受ける体制を敷くことで地域の問題		
	解決の一端を担っており、地域貢献につなげている。		
 維持管理業務	・保守点検等は確実に実施することで、適切な修繕を実施している。		
批付官注表伪	・施設の清掃が適切にされ、利用者の受け入れ体制が整っている。		
	・職員に対して適切な教育、研修の受講がなされている。		
 サービスの質	・利用者やその家族からの意見や要望が出た際に、職員同士で共有・検討し、		
リケーに入の負	入浴時間の調整等、改善できる点については、速やかに対応することで、		
	サービスの向上につなげている。		
収支状況及び	・利用者の使用しない場所における照明を必要最小限とする他、裏紙を利用		
経費節減	する等、経費削減に努めている。		
	・非常時の行動マニュアルも作成され、消防訓練とあわせ避難訓練を実施し		
その他	ている。		
	・不審者対応マニュアルを作成、配置している。その上で不審者対応訓練を		
(緊急時の対	実施し、施設職員全員で防犯意識を高めている。		
心守/	・組織内で防災マニュアルに関する検討委員会を設置して、有事の際にも対		
	応できる体制を整備している。		